施策カルテ

【施策カルテの見方】

第四次箕面市総合計画における26の政策の通し番号（P. 9参照）

政策を構成する82の施策の通し番号（P.9参照）

政策名

施策名

政策 1　健康づくりと地域医療

施策1　健康づくり・健康増進事業の充実

施策における目標

健康増進事業の推進など、市民のライフステージに対応した健康づくりを進めます。

第3期実施計画における各施策の目標

施策概要	想定される主な取り組み
健康相談や健康診査、保健師の訪問指導、生涯スポーツなど、市民の自主的な健康づくりの環境整備、後期高齢者医療制度の運営。	・地域の健康度を高めるため地域で実施する健康教室を充実する。 ・健診受診後の要指導者等への個別指導（フォロー）を充実する。 ・メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）に着目した健康教室を実施する。 ・生活習慣病予防を目的とした、食生活の改善ウォーキングなどの運動を実践する。 ・幼児から高齢者までの口腔衛生の向上を目的とした事業を実施する。 ・生涯スポーツ事業と連携した健康づくり教室を実施する。 ・大阪府後期高齢者医療広域連合に参加し、広域行政を推進する。

各施策の概要

各施策において想定される主な取り組み

第２期実施計画における総評

・健康づくり及び生活習慣病予防を基本に、生涯スポーツ事業との連携による健康増進事業の推進や各種保健事業の推進など、市民のライフステージに対応した健康づくりを進めてきた。
・重点課題として、①生活習慣病予防、②食生活の改善、③運動、④歯科保健を掲げ、①については、メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）に着目し、糖尿病予防に重点を置いた健康教室を再編し継続的な学習の場を設定した。②については、栄養士による食生活改善推進員への支援及び社会福祉協議会地区福祉会校区での栄養講座を開始した。③については、ウォーキングを推進し、ウォーキング推進員（ウォークメイト）の養成から協働・支援等健康づくりに健康増進課として積極的に関わってきた。④については、歯科衛生士による地区福祉会いきいきサロンにおける口腔機能向上の講座、子育てサロンにおけるブラッシング指導等を実施した。以上のように、健康づくり施策を総花主義から重点化へシフトし、重点分野の取り組みを着実に実行してきた。
・生涯スポーツ事業の連携についても、健康づくり教室の共催など連携を深めてきた。

第2期実施計画期間（H16～H18）における施策の総評

政策 1　健康づくりと地域医療

施策2　保健事業の推進

施策における目標

妊娠・出産・育児のライフスタイルに応じたきめ細かな母子保健事業や身近な地域の中での介護予防事業を進めます。

施策概要	想定される主な取り組み
妊娠・出産・育児の時期に応じた母子保健、生活習慣病予防及び寝たきり予防・介護予防など保健事業の推進。	・子育て支援を含めた乳幼児の健全育成等を目的とした子育てサロンを実施する。 ・食育の推進として、妊娠期から乳児期までを対象とした離乳食講習会等を実施する。 ・若年層（30歳代から40歳代前半）への生活習慣病予防に対する啓発を行う。 ・母子健診、予防接種を実施する。

第２期実施計画における総評

・各種保健事業は参加数等が増加しており、計画通り事業を推進してきた。主な取り組みとしては、①子育て支援を含めた乳幼児の健全育成等を目的として、子育てサロンの開催地区を増やし、参加者数においても増加した。②食育の推進として、妊娠期から乳児期までの継続的な教育体制を確立した。③若年層（30歳代から40歳代前半）に対して生活習慣病予防の啓発を行い、出張健康診査において、若年層の受診者が増加した。④介護保険法等改正に伴い、介護予防健診を実施したほか、保健事業の変更について、庁内において横断的に連携して実施するなど、法改正に対応した効果的な保健事業を展開してきた。